

三輪トライクの操作訓練を実施しました！

- 大規模地震発生等の異状時には道路に車や人があふれる状態が想定されます。その中で目的地にいち早く駆け付けKu-SAT等を迅速展開し、被災状況の配信を行い概況把握に努めます。（災害対応の迅速化・効率化）
- 大規模災害発生時の初動対応に備え、被災箇所への迅速な移動を目的に、京都国道事務所職員を対象に三輪トライクの操作訓練を実施しました。

○訓練日時：令和7年7月16日（水）13:30～14:30

○場所：京都市伏見区下鳥羽^{ふしみ しもとば たじまちょう}但馬町25

（京都国道事務所 京都第一維持出張所内）

○訓練参加者：18名

○訓練内容

- ①三輪トライクの操作方法について確認
- ②維持出張所内での実車運転
- ③Ku-SATの積み込みおよび運搬

操作説明



実車運転訓練（複数台走行）



実車運転訓練（単独走行）



Ku-SAT積み込み



Ku-SAT運搬



Ku-SAT設営



参加者の声

- ・バイクや自転車のようについ足をついてしまった。二輪の車両とは乗り味が異なるため、訓練で実際に運転できて良かった。
- ・雨天でしたが、三輪のため転倒の危険性がなく安心して走行できました。
- ・Ku-SATの積み込みが思った以上に大変でした。
- ・慣れるために普段から積極的に活用したい。